

新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する取組み

長野電鉄では、「鉄軌道事業における新型コロナウイルス感染症対策に関するガイドライン」に基づき、電車内や駅構内において以下の取組みを実施しております。

お客様におかれましても、感染拡大防止の取組みにご理解をいただくとともに、咳エチケットやマスクの着用、また時差出勤・テレワークの実施など、引き続きご協力をお願い申し上げます。

● 電車内における取組み

消毒の実施

座席やつり革、手すりなどの消毒を定期的
に実施しております。



お客さまへのご案内

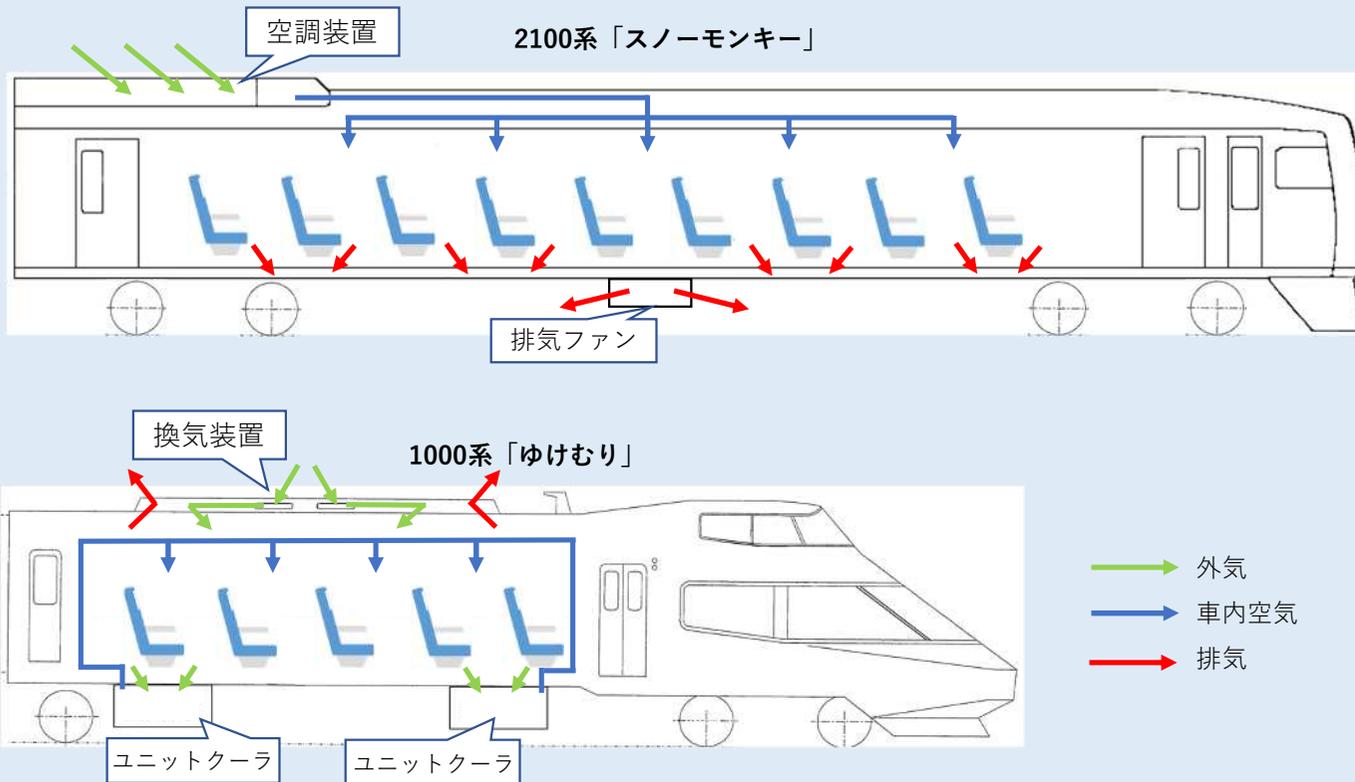
中吊り広告や車内放送にて、ご案内を行っております。



換気の実施

◆特急型車両の換気

特急型車両は空調設備や換気装置を利用して、車内と外の空気の入れ替えを行っております。
1両当たり1000系「ゆけむり」は約6分、2100系「スノーモンキー」は約5分で車内の空気が入れ替わります。



◆通勤型車両の換気

通勤型車両は窓を一部開放し、車内の換気を行っております。



(天候等により窓を閉める場合があります)

※鉄道総合技術研究所から発表された、「窓開け等による車内換気効果に関する数値シミュレーション(試算)」によると、「標準的な通勤型車両において、窓を開けて時速約70km/hで走行した場合、車内の空気が概ね5～6分程度で入れ替わる」とされています。

●駅における取組み

マスクの着用

駅係員、乗務員、乗務スタッフおよび鉄道関係に携わる係員は、マスクを着用しております。

アルコール消毒の実施

券売機などの施設・設備の消毒を定期的実施しております。



キップ受け渡し時の配慮

改札時は手袋を着用し、集札時は回収箱に乗車券を入れていただいています。



お客様専用アルコール消毒液の設置

駅構内にアルコール消毒液設置しております。



飛沫防止スクリーンの設置

改札口にビニールシートを設置し、飛沫感染を防止しております。



間隔の確保

駅窓口において、足元に目印を設置し、お客さまの密集を防止しています。



換気の実施

駅構内や待合室の換気を行っております。

